

コーディネーターのかかわりについて

「社会に開かれた教育課程の実現」と「高校を核とした地方創生」を両輪でまわすために、学校と地域をつなげる存在として配置されている

玉名市高校魅力化コーディネーターの主な業務

地域
コーディネーター
機能

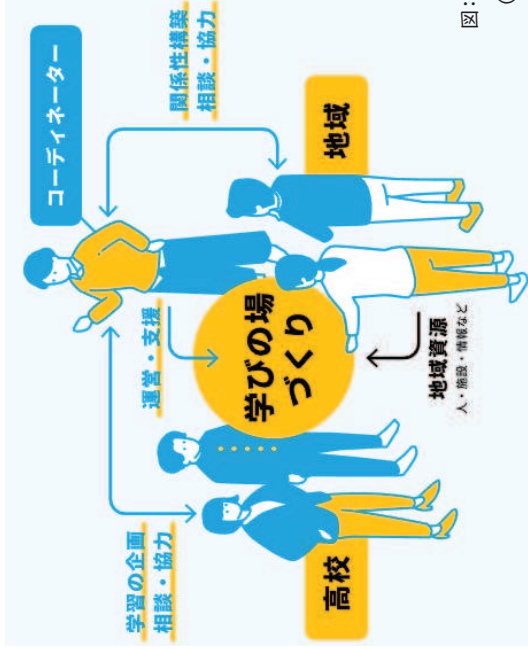
- 地域への魅力発信
- 高校まつり企画・運営 OneTeam事業ワークショップサポート
 - 高校魅力発信情報誌「TAMACRAM」発行（年6回）など
- 学校外“つながる学び”の企画・支援等
- 高校生百貨店、たまLabo.+など各種つながる学びの企画運営
 - 地域企業等と連携した新たなプログラムの企画検討
- 地域側との連絡・調整

学校における
コーディネーター
機能

- 教育課程内の学習サポート（連携構築）
- 探究授業における地域連携のサポート、特色ある教育プログラムの検討

協働体制
コーディネーター
機能

- 高校魅力化コンソーシアム体制構築
- コンソーシアム運営、ビジョン計画策定や各種委員会等の運営等
- 異校種・企業との連携・協働づくり
- 中学校へのヒアリング（年2回実施）、中高連携の検討等



図：高校コーディネーターガイド
（高校魅力化プラットフォーム）より

業務支援員との違い

	教員業務支援員	コーディネーター
配置目的	教職員の負担軽減	社会に開かれた教育の実践のために 高校と地域をつなぐ橋渡し役
主な業務内容	教員の業務支援（書類整理、データ入力、教材準備、行事・式典の準備補助、電話・来客対応など）	・大学、民間企業等との連携・協働 ・地域資源を活用した教育活動の推進 における連絡調整等 ・地域での学習機会の創出など